



【「月根尾」とは、学校のある地域の古名「突根尾原」に由来する地名です】

生命地域ラボ

神楽愛好会 「第12回高校生の神楽甲子園」

7/22

『日藝選奨』を受賞!!

広島県安芸高田市神楽門前湯治村神楽ドームで「第12回高校生の神楽甲子園」が行われました。今年は、北は岩手県、南は大分県など全国から20校が集まり、多種多様な神楽を披露しました。飯南高校は令和元年から連続で出場し、今回、悲願であった「日藝選奨」を受賞することができました。これは22日に出演した10校中、第1位の高校に贈られるもので(23日も10校中1校選出)、この賞を目標にこれまで飯南神楽団の方々のご指導のもと、頑張ってきました。

今年はメンバーのほとんどが初心者だったこともあり、最初は緊張していましたが、次第に平常心を取り戻し、のびのびと楽しく、練習の成果を十分に発揮して演目「山姥(やまうば)」を演じ切りました。日本大学芸術学部演劇学科の小林直弥教授による講評では、「最初から最後まで力強く安定感があった。演舞と奏楽の調和や動作と制止の緩急が素晴らしかった。演舞の身体能力が高かった。山姥役の前島柚花さんと怪童丸役の影山翔音さんの熱演に感動した。」など、高い評価をいただきました。また、一瞬にして会場を平安時代の信州の山中へ誘う鹿田麻衣さんの笛の音色、子を思う母の情が伝わる演舞、力強い奏楽に対しても、会場からたくさんの拍手や応援がありました。上演後、生徒たちは充実感いっぱいの爽やかな笑顔にあふれていました。「日藝選奨」の発表で飯南高校の名前が呼ばれたとき、初めはなかなか信じられませんでした。だんだん実感が湧き、嬉しさがこみ上げてきました。

飯南高校に入学し、神楽という伝統芸能に初めて触れる生徒もいると思います。地域の方とともに伝統芸能の保存伝承や後継者育成に関わっていけることも本校の魅力の1つです。9月1日(金)の鵬雲祭では、教職員・全校生徒の前で「山姥」を披露します。学校全体に神楽の魅力を広めていくチャンスと捉え、また、日頃応援いただいている多くの方への感謝の気持ちを込めて、一生懸命上演したいと思います。ぜひ、迫真の舞をご体感ください。



神楽甲子園に出場するにあたり、
JALしなね雲南地区本部様、JA共済連
島根様から神楽伝承活動支援金を
贈呈していただきました。
ありがとうございました！

2年生 中山間地域体験学習

7/10-11

はじめに中山間地域研究センターの貫田主任研究員から、中山間地域とは木材などの再生可能な資源を活かしている地域であるということや、森林保護や鳥獣対策についての研究、飯南町の人口動態の予測などをお話いただきました。

島根県は93%が中山間地域であり、様々な課題を抱える中、視点を変えると制限の多さが創造性を生むというお話があり、挑戦のきっかけに繋がるということが分かりました。

講義を受けた上で、グループに分かれて中山間地域である飯南町の良いところや自身が取り組みたいことを付箋に書き出しました。一番数の多いグループは付箋に35個挙げることができ、生徒一人ひとりが改めて地域について考える機会となったようです。

生徒の感想から

具体的な提言を考えるのはとても難しかったが、班のメンバーで話すと、今まで考えたこともなかった認知度などを考えることができた。飯南町の学習をしていて、課題ばかりに目がいってしまうが、体験したことで、飯南町だからこそできることがあることを知れた。町外のメンバーと一緒に体験することで、いろいろな新しい考えが聞けた。

体験学習では、2日間で森林セラピーと6つのコースから興味のある1つを選び、体験しました。体験後は、自分が体験した飯南町の産業の課題や意義について考え、グループごとにグーグルスライドを使った資料を作成し、発表しました。聞き手側は、自分が体験していない活動についても理解を深めることができました。

今回多くの方に講義や体験でお世話になりました。ありがとうございました。この2日間で得た多くの気付きや学びを、まずは10月の研修旅行に活かしていきたいと思います。9月には1年生が中山間地域体験学習を実施する予定です。



森林セラピー

木材加工体験

赤名湿地探索

伐倒体験

建設業体験

地域特産品加工体験

鳥獣被害対策

体験発表

生命地域ラボ

生徒の「やりたい!」をカタチにしています



～4コマ漫画を描こう～

7/24

生徒の「やりたい!」から始まったこの企画に、本や漫画を読むこと、お話を考えることが好きな7名の参加がありました。4コマ漫画の描き方の説明は、漫画で図書館だよりを作成している司書の河野先生にお願いしました。1時間で完成させるのは難しいため、「日常」をお題にストーリーを考えてからネームを描き、見せ合うところまでを行いました。意見をもらうことで、人に伝えるのに効果的な情報の選択の仕方に気付いたり、読み手を意識した漫画を描くための課題を発見したり、新たな閃きがあったのではないのでしょうか。4コマ漫画を完成させるには短い時間でしたが、どの作品も独特の世界観を表現しており、他には無いものができました。

卓球部

7/15

国民体育大会(卓球競技)少年の部 島根県最終選考会

【男子シングルス】4名出場
吉井梗大 2回戦進出
伊與田咲陽 2回戦進出
【女子シングルス】5名出場
【男子ダブルス】2ペア出場
中原颯士・吉井梗大ペア 2回戦進出
伊與田咲陽・高橋侑聖ペア 2回戦進出
【女子ダブルス】2ペア出場

ハンドボール部

7/23

島根県ハンドボール協会主催「飯南地区ハンドボール教室」

本校体育館に町内外から計17名の小学生が集まり、ハンドボール教室が開かれました。当日は、参加した小学生の他、保護者の皆さま、本校ハンドボール部OB・OGの皆さま、地域の方々など総勢50名を超える方々にお集まりいただき、とても賑やかで楽しいイベントとなりました。

本校ハンドボール部員も指導スタッフとして参加し、ハンドボールを通じた小学生との交流によって貴重な体験や気づきを得ることができました。また、参加者を募るポスターは2年生部員の藤原拓大さんが製作しました。開催にご協力いただいた中山板金の皆さま、当日お集まりいただいた皆さま、大変ありがとうございました。



シャキラ先生 送別セレモニー

7/11

4年間英語の授業でお世話になったALTのシャキラ先生に生徒から感謝の言葉を英語で伝え、プレゼントを渡しました。シャキラ先生からも、生徒に向けてメッセージをいただきました。

野球部

7/16

第105回全国高等学校野球選手権島根大会

【2回戦】飯南 3-8 平田

大会報告会では、主将の原涼成さんが「入部からこれまで野球ができていたのは、指導者、保護者、地域の方々に支えてもらったからだと思います。大好きな野球を続けられたのは、当たり前ではないので、感謝の気持ちでいっぱいです。これからは支えてもらった方々に少しずつ恩返ししていきたいです。応援して下さった方々、本当にありがとうございました。」と大会結果と共に想いを語ってくれました。



吹奏楽部

7/29

第64回全日本吹奏楽コンクール島根県大会

【高等学校小編成の部】

演奏曲『さくらのうた』



4年間過ごした飯南高校と別れるのがさみしいです。いつも温かく迎えてくれて生徒のみなさんから元気をもらっていました。皆さんのことはバルバドスに戻っても忘れません。皆さんが元気に過ごし、新しいALTと新たな経験をしてくれることを願っています。素敵な思い出をありがとうございました。



飯南高校オープンハイスクールにたくさんの皆さんにお越しいただき、ありがとうございました。今年度も、生徒が感じている飯南高校を、生徒の言葉でお伝えしようと、司会進行や受付、全体説明、学校案内、部活動・寮見学等を生徒主体で行いました。

飯南高校の学校設定科目「生命地域学」体験では、“生きる力”を育むために自分の感覚を大切にしたいと考え、「なんか気になる(興味)」「おもしろそう(好奇心)」「なんでだろう?(疑問)」という3つの感覚をほったらかしにしない体験をしてもらいました。高校生との交流では、学校案内をしながらおすすめスポットを紹介したり、参加者の皆さんからの質問に答えたりしました。

飯南高校生が自らの役割に責任を持ち、積極的に動いている姿や、部活動に熱心に取り組んでいる姿を間近で見ることができ、中学生の皆さんからは「飯南高校では何を大切にされているのか知ることができてよかった。」「個性を大切にしてくださる感じで興味が湧いた。説明も丁寧で学校の皆さんの雰囲気が良かった。」保護者の皆さんからは「高校生の目線で子ども達に紹介・案内をしてもらい、学校の様子が分かりやすかった。教室に戻ってから質問している様子を見て、良い人間関係だなと微笑ましかった。」「案内役の高校生が、飯南高校が好きで、高校生活を楽しんでいることが説明でよく伝わった。」などの嬉しい感想をいただきました。



▲学校案内



▲高校生との交流



▲部活動見学

生徒達の姿や飯南高校、飯南町の魅力を感じ、進路選択の一つとして考えていただけたら嬉しいです。

鵬雲祭

今年のスローガンは…

Restart ~新時代を築こう~

文化祭1日目

8/31

木

thu

- 書道同好会・報道部・吹奏楽部(中高合同)パフォーマンス
- クラスパビリオン
- ミュージックコンテスト
- PTA模擬店

文化祭2日目

9/1

金

fri

- クラスパビリオン
- 生徒会企画
- 神楽愛好会『山姥』披露
- 講演会

体育祭(雨天順延)

9/2

土

sat

- 入場行進
- 競技(午前の部)
- 応援合戦
- 競技(午後の部)

今年度は入場制限等なく、コロナ前のように保護者や地域の方、小学生や中学生もお招きし、楽しんでいただこうと考えています。

9月の主な行事予定

- 8月31日(木) 鵬雲祭(文化祭①)
- 9月1日(金) 鵬雲祭(文化祭②)
- 2日(土) 鵬雲祭(体育祭)
- 4日(月) 振替休業日(9/2)

- 13日(水) 1年生中山間地域体験学習(～14日)
- 21日(木) 試験発表
- 28日(木) 中間試験(～10月3日)

※体育祭・振替休業日は、天候により延期になる場合があります。

